

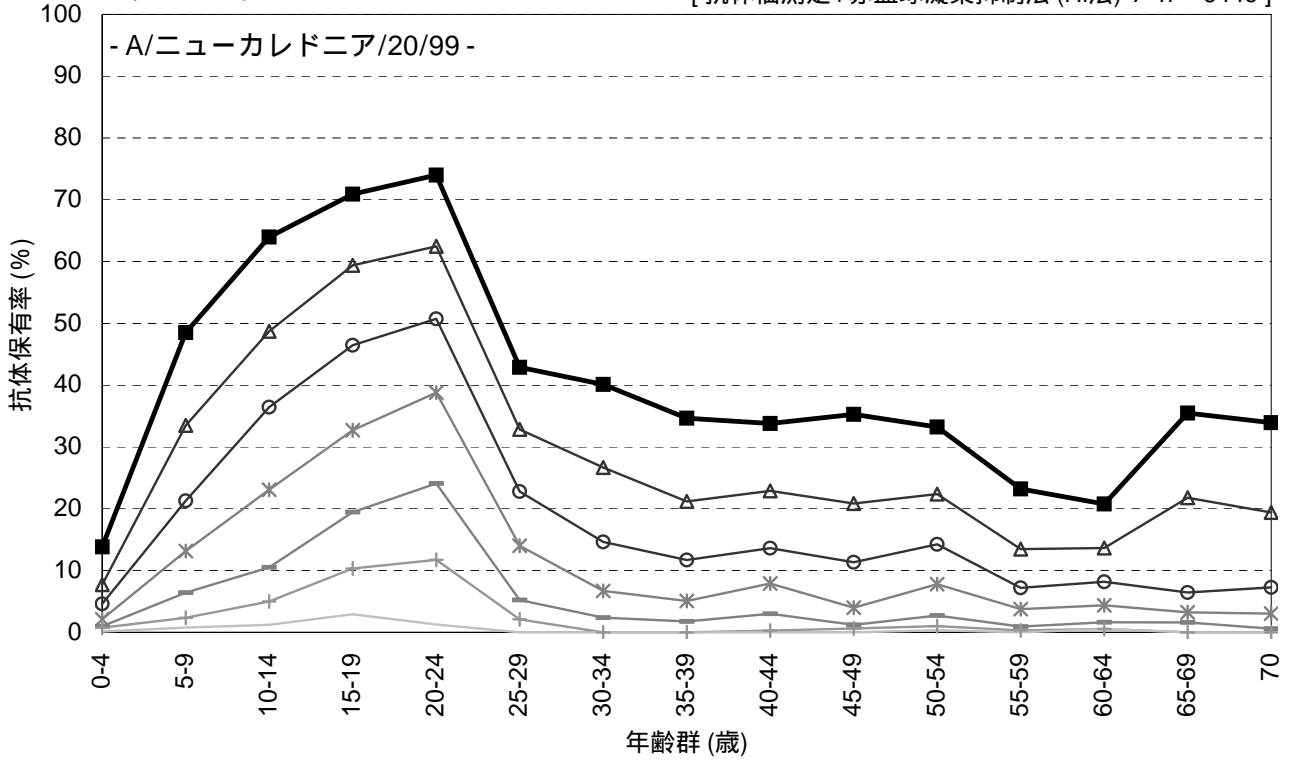
年齢群別のインフルエンザ抗体保有状況, 2006/07シーズン前¹

～ 2006年度感染症流行予測調査より ～

¹ 主に2006年7～9月に採取された血清の測定結果

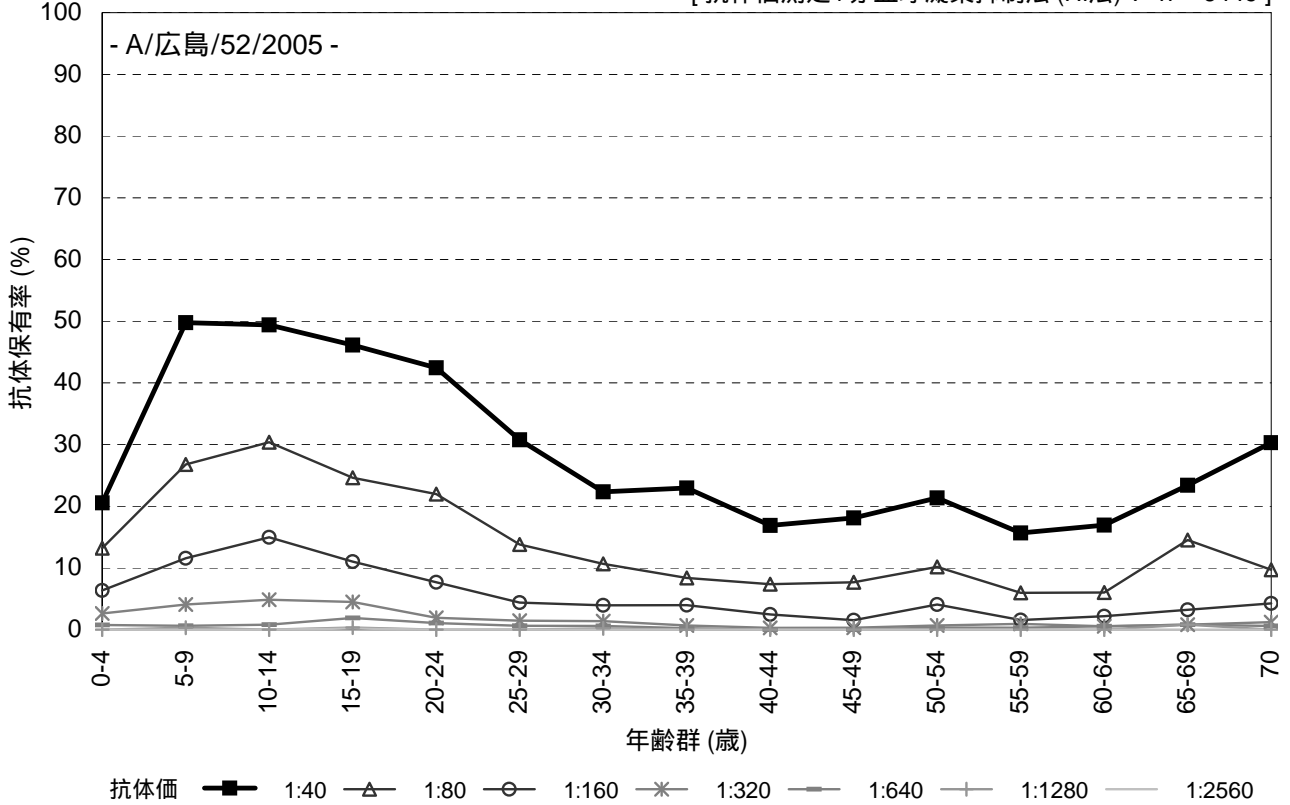
A(H1N1)亜型

[抗体価測定: 赤血球凝集抑制法 (HI法) / n = 6449]



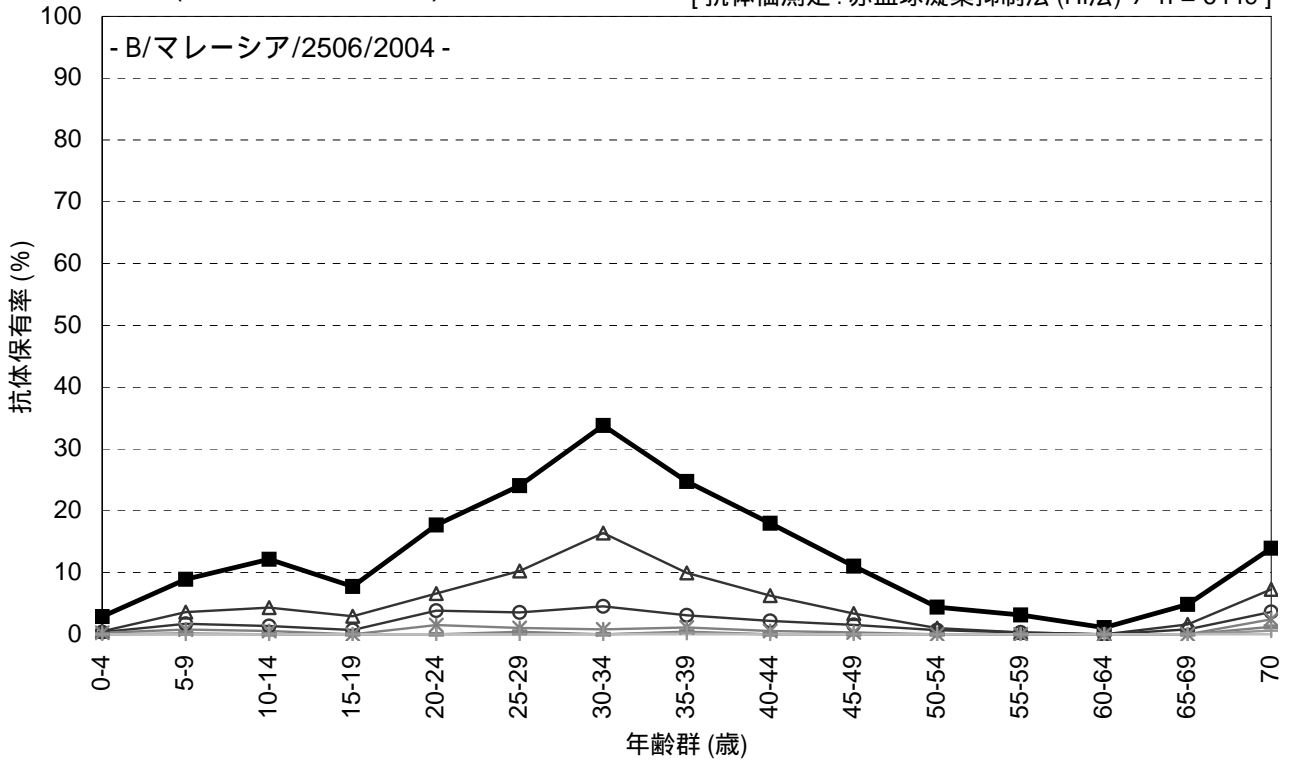
A(H3N2)亜型

[抗体価測定: 赤血球凝集抑制法 (HI法) / n = 6449]



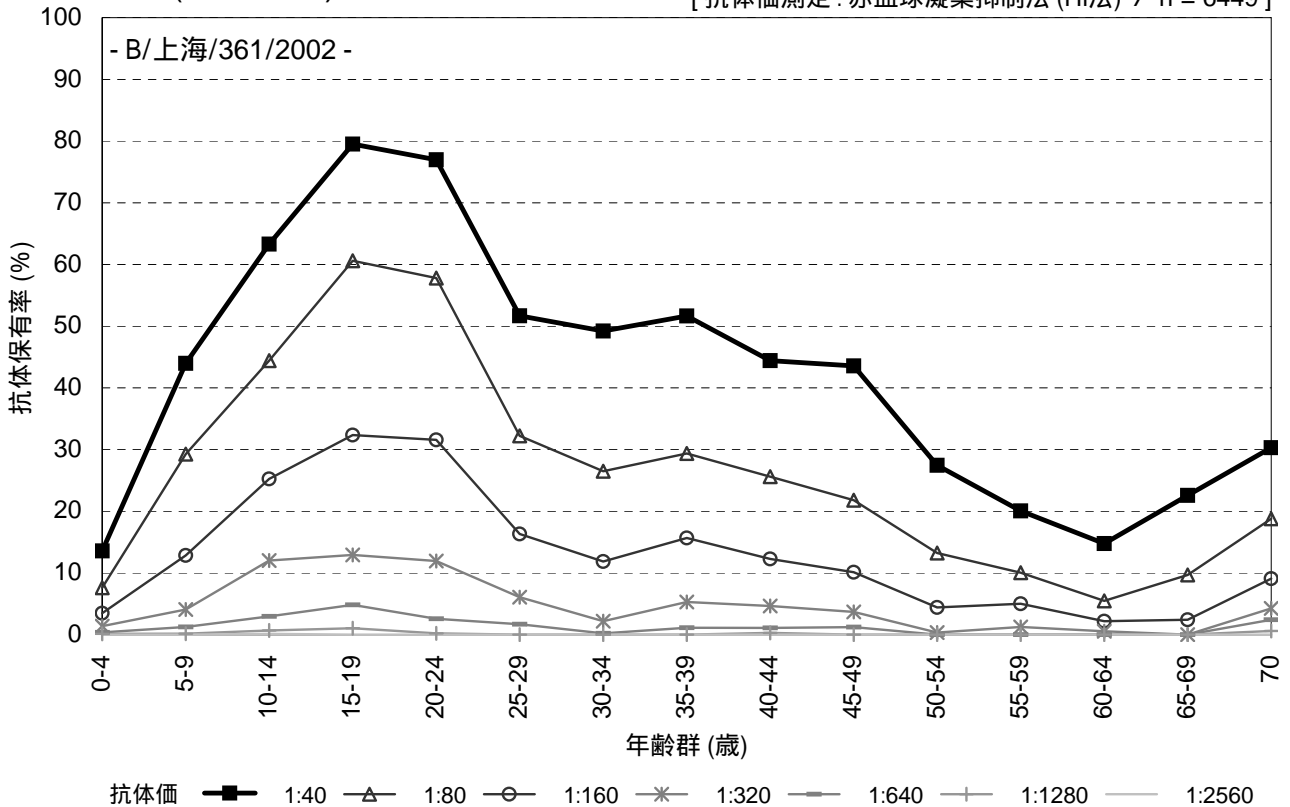
B型 (ビクトリア系統)

[抗体価測定: 赤血球凝集抑制法 (HI法) / n = 6449]



B型 (山形系統)

[抗体価測定: 赤血球凝集抑制法 (HI法) / n = 6449]



流行予測2006

【2006年度インフルエンザ感受性調査実施都道府県】

北海道, 山形県, 福島県, 茨城県, 栃木県, 群馬県, 千葉県, 東京都, 神奈川県, 新潟県, 富山県, 福井県, 山梨県, 長野県, 静岡県, 愛知県, 三重県, 京都府, 山口県, 愛媛県, 高知県, 佐賀県, 熊本県, 宮崎県